

ふう

1. 保護者の感謝の力をエネルギーとして

家庭の事情で緊急的に日中一時支援をおこなった場合、「助かりました」という保護者の方から感謝の言葉をいただく場合があります。この一言で疲れも吹き飛びます。保護者の方は障がいのある子どもさんを365日休むことなく介護にあたっています。私たち事業所は月の内約21日、年間252日の支援であり、支援時間については数時間から長くても6～7時間です。緊急時にふうが頼られる事業所であり続けたいと思います。

2. 法人スタッフの全員でふうを支える

ふうに対する支援の依頼は土～日曜日に集中します。限られたスタッフ数で支援にあたっているため、お断りするケースがあったり、支援が長時間に及ぶケースが多く、改善すべき課題と思います。ふうが行う支援は制度と制度の狭間の時間帯を埋めているという側面があります。そして、何よりも障がいのある人が地域で暮らし続けていくためになくてはならないサービスであると思います。ぜひ多くのスタッフのみなさんのご理解とご協力をお願いしたいと思います。